

医療的ケアのある子ども等に対する相談支援の手引について

1 医療的ケアのある子どもに対する相談支援ガイドライン〔現行〕

(1) 目的

初めて、医療的ケアのある子どもに対する計画相談を相談支援専門員が担当する場合に、介入の段階からの留意点を示し、介入方法を理解し、計画相談を実施できるようガイドラインを作成する

(2) 内容

- ① 医療的ケアのある子どもに対する相談支援ガイドライン作成の背景
- ② ガイドラインの必要性と活用方法
- ③ 医療的ケアのある子どもに対する相談支援の意義と役割について
- ④ 医療的ケアのある子どもとは
- ⑤ 相談支援のプロセス
- ⑥ 相談支援専門員の在宅医療介護従事者との顔の見える関係自己評価尺度
- ⑦ 子どもの在宅療養における相談支援専門員の連携推進行動評価尺度

(3) 作成時期

平成26年3月

(4) 活用方法

相談支援専門員の専門研修で活用

2 医療的ケアのある子ども等に対する相談支援の手引（案）

(1) 手引作成（改定）の理由

ガイドライン作成から3年が経過し、NICU看護師による訪問看護の実施等の状況変化に対応するため、ガイドラインを改定して手引とする。

(2) 目的

医療的ケアのある子どもに対する計画相談を相談支援専門員が担当する場合に、NICU等から在宅への移行も含め、介入の段階からの留意点を示し、医療機関他関係機関との連携も含めた支援方法を理解し、計画相談を実施できるよう手引を作成する

(3) 内容

別添

(4) 作成（改定）時期

平成29年3月予定

(5) 活用方法

相談支援専門員の専門研修で活用

(研修に参加していない相談支援専門員も活用できるよう県ホームページに掲載)